

令和 4 年度 学校経営環境分析書

吉浦中学校区 校番 15 学校名 吉浦中学校

1 学校の内外環境の分析 (太字は中学校区共通の内容)

外部環境	<h1>O</h1> <p>(支援的要因)</p>	<h1>S</h1> <p>(強み)</p>	内部環境
	<h1>T</h1> <p>(阻害的要因)</p>	<h1>W</h1> <p>(弱み)</p>	
<p>①多くの地域住民・地域組織の協力を得ることができ、学校への支援内容も充実している。</p> <p>②地域独自の伝統や文化（祭り等）が豊富で、学習素材が多い。</p>		<p>①中学校区が1中学校1小学校で連携しやすく、共通理念に基づいた小中一貫教育を系統的・継続的に進めている。</p> <p>②各種行事に協働的・意欲的に取り組む生徒が多い。</p> <p>③生徒会活動に主体的に取り組む生徒が増えている。</p> <p>④互いの違いを受け入れられる生徒が多い。</p> <p>⑤時間外勤務時間削減に対する教職員の意識が高い。</p>	
<p>①小学校が離れており、児童生徒の交流が容易ではない。</p> <p>②校区が広範囲に渡っている。</p> <p>③地域内に急傾斜地が多いため大雨の際、土砂災害が心配される。</p> <p>④校区内の交通量が多く、道幅が狭く坂が多いため、交通事故が心配される。</p> <p>⑤支援の必要な家庭が多く、協力を得にくい。</p>		<p>①基本的な生活習慣が依存的で、社会性が育っていない生徒がいる。</p> <p>②家庭学習習慣の定着が不十分である。</p> <p>③学力調査において、全学年全国平均を下回っている教科が多い。</p> <p>④自己認識が浅く、人前で自信をもって表現することが苦手な生徒がいる。</p> <p>⑤家庭の教育力が低下している。</p> <p>⑥学習規律が低下しつつある。</p> <p>⑦指示を理解する力が不足している生徒が多い（聴く姿勢）</p>	
		<p>支援的要因と強みを生かした活動・取組は</p> <p>★★★確かな学力</p> <p>○小中一貫確かな学力推進（教科等の本質に迫る「考える授業」づくり【授業改善】，学習指導要領の趣旨を踏まえた学習評価の在り方【評価】）</p> <p>★★豊かな心</p> <p>○小中一貫豊かな心教育推進（教科横断的なカリキュラム・マネジメントの推進、積極的な生徒指導の推進【計画・開発】）</p>	
		<p>阻害的要因と弱みを克服する活動・取組は</p> <p>★★★確かな学力</p> <p>○効果的な指導方法の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発問の工夫 ・ICTの活用 ・自己表現する場の設定 <p>★★豊かな心</p> <p>(1) 総合的な学習の時間を中心に充実</p> <p>(2) 教育相談の充実</p> <p>(3) 学級活動や生徒会活動の充実</p> <p>★働き方改革</p> <p>(1) 生徒と向き合う時間の確保（会議時間の短縮・行事の精選や実施方法等の改善）</p> <p>(2) 長時間勤務の削減</p>	

2 重点課題

- ★★★ 確かな学力（教科等の本質に迫る「考える授業」づくりの充実、学習評価の在り方）
- ★★ 豊かな心（学習意欲の向上、防災学習の充実）
- ★ 働き方改革（生徒と向き合う時間の確保、長時間勤務の削減）